

入学式を終えて



助産学科・看護学科代表者による新入生宣誓



新たに学ぶ決意を署名

H28年4月8日(金)、入学式が行われ、看護学科100名・助産学科16名が入学しました。

【看護学科1年 渡邊茉琴】

入学式では、学校長先生や来賓の方から祝辞をいただき、看護に携わることへの責任を強く感じました。また、先輩の凛としたユニフォーム姿を見たり、校歌斉唱を通して、岡山看護助産学校へ入学した実感が湧き嬉しく思いました。

私は学生寮で生活しており、同じ夢を抱く多くの仲間や先輩方がいるため、楽しく話をしたり、勉強面においても支え合うことができている、充実した日々を送っています。

これからも、看護師という夢を叶えるために切磋琢磨していきたいです。

【看護学科1年 藤井香里】

入学式を終えて、スタートラインに立ったワクワク感と、知らない土地での生活を始めることへの不安も感じました。孤独や寂しさから親の元へ帰りたくなったこともありましたが、今では新しい仲間ができ、新たな環境での生活も少しずつ慣れて毎日が楽しくなってきました。

これから先、看護の専門的な知識や技術を学ぶ講義や臨地実習を経験していきますが、看護師という専門職を目指すために仲間とともに支え合いながら充実した三年間を過ごしていきたいです。